

2019 SSHイギリス海外研修日記

<1日目> 3月10日(日)

いよいよイギリス海外研修の日がやってきました。生徒10名と引率教員2名は、3月10日～18日の7泊9日の日程で行ってまいります。参加生徒は校内選考で選ばれ、半年間にわたって課題研究や発表内容を構築し、SSHの先生方には研究内容、英語科の先生方には英語発表の指導を仰ぎ、1月末には豊田工業大学 神谷 格 教授 のご指導を受け、発表準備を進めてきました。

朝のお天気は曇り。朝7時45分に豊田西高校に集合し、保護者の方々と先生方とともに出発式に臨みました。校長先生から激励の言葉「度胸と愛嬌」をいただき、バスにてセントレア空港へ移動しました。



出発式「いざイギリスへ出発！」



セントレアにて待機中

フィンランド航空 AY-080 便でセントレアからヘルシンキへ(搭乗時間10時間15分)。その後 AY-1365 便に乗り換えてヘルシンキからマンチェスターへ(搭乗時間3時間)。

現地時間 17:00 にイギリス・マンチェスターに到着。気温2度。チャーターしたバスにてダービー市内のホテルへ移動。途中、夕食をとり、バス乗車時間は2時間30分。現地時間 21:30(日本時間 11日午前6:30)ホテル到着し、長い移動を終えました。その後、打ち合わせと明日の発表者の練習を行い、22:30に解散。ようやく各自の部屋で荷物を解き、就寝です。24+9時間の長い一日でしたので、さすがに生徒達には少々の疲れがみえますが、元気に一日目が終了しました。明日からは、3日間のレプトン校での教育交流がはじまります。



ヘルシンキ空港にて



現地での夕食(イギリス料理の洗礼?)